

《 発表資料 》

2002年3月19日  
日本経済新聞社

「日経平均株価」構成銘柄の取扱いについて

日経平均株価（日経平均）の構成銘柄である「東京海上火災保険(8751)」が、「日動火災海上保険」との共同持ち株会社設立により、3月26日に上場廃止となります。本件に関する構成銘柄の取扱いは、日経平均の構成銘柄選定基準に照らして、以下のとおりとします。

1. 「東京海上火災保険」に代えて、新設される共同持ち株会社「ミレアホールディングス(8766)」を採用する。
2. 「東京海上火災保険」は上場廃止日である3月26日に除外し、「ミレアホールディングス」を新規上場の翌日である4月2日に補充する。（「ミレアホールディングス」の、みなし額面は50,000円とする。）
3. 「東京海上火災保険」を除外する3月26日から、「ミレアホールディングス」の新規上場日である4月1日までの間（5営業日）は、224銘柄で日経平均株価を算出する。この場合、採用銘柄数が変化する都度、除数を修正し、指数としての継続性を維持する。

なお、「東京海上火災保険」は日経株価指数300（日経300）にも採用されています。日経300についても、日経平均と同様に「東京海上火災保険」に代えて「ミレアホールディングス」を採用することとし、上記3と同様の期間、所定の銘柄数に満たない銘柄数で各指数を算出します。

以上